

学生会館リニューアル！



開学70周年記念事業として、学生会館を建築当時のデザイン等を踏襲しつつ、機能やイメージ、使い勝手を向上させるため、リニューアル工事を行いました。多大なるご寄附により行うことができました。ありがとうございました。

また、より親しみやすいように、学生会館の愛称を公募により「山の畠会館」といたしました。

① 外観

南側外観に古いレンガ調タイルを使用しました。これにより、レンガ造りの集いの場である「ソテツ広場」と一体感をもたせ、滝子キャンパスのシンボルとなる場所づくりを目指しました。また、北側壁面についても塗装を行いました。



② NCUホール (2階東側 ホール)

空調機器更新、床や壁の張替え、天井の塗り替え、LED照明の設置を行うとともに、学生から要望のあった課外活動時のダンス練習用の等身大鏡の設置なども行いました。また、公募により、名称を「大ホール」から「NCUホール」としました。さらに、名古屋市立大学後援会のご寄附により、ステージの改修も行いました。



③ 談話室（2階西北側）

空調機器更新、床・壁・天井の張替え、LED照明の設置とともに、学生が一人でも利用しやすいカウンターテーブルとグループ活動がしやすいテーブル・椅子の設置を行い、より利用しやすくしました。



⑤ 名古屋市立大学 大学史資料館（2階西南側）

本学の歴史などを知ることにより愛校心の醸成を図ることを目的として、本学にまつわるもの展示する資料館を新設しました。

④ Ivy Room<アイビールーム> (2階西側)

アイビー（蔦）のように同窓会と在学生が繋がっていくことを目的として、同窓会の方が利用できる会議室を新設しました。



※学生、同窓会、資料館の見学者などの方が集う③④⑤を総合したエリアの名称を、公募により「NCUラウンジ」としました。



⑥ そてつ食堂 (1階西側 生協食堂)

床・壁・天井の張替え、LED照明の設置、学生が一人でも利用しやすいカウンターテーブルの設置を行いました。また、公募により、名称を「ひだまり」から「そてつ食堂」に変更しました。